



# 図工室から VOL1 1

令和6年2月16日  
馬橋小学校



第十一回の「図工室から」は、4年生の授業で行った「まぼろしの花」を紹介します。

小さな粘土で不思議な形の種をつくり、画用紙に張り付けます。その種からどんな植物が生えてくるのかを想像して絵の具で思いついたことを描いていくという題材です。

種の色や形、種の落ちた場所などを手掛かりに想像を広げます。種の色と花の色の組み合わせを考える子、空の雲に種を植えて大空に咲く花を考える子など、様々な想像の花が咲きました。

おいしいお菓子が咲く植物など、あったらいいなという子どもたちの夢が詰まった絵もありました。

子どもたちの絵は、子ども一人一人の心の中にある思いを映す窓のようだと、沢山の個性豊かな花を眺めながら改めて感じました。





馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平